

ワンラブ通信



Vol.05
2021年11月号



発行：松江市社会福祉法人連絡会事務局
(松江市ボランティアセンター)
TEL 27-8388 FAX 24-1020
E-meil:volunteer@shakyou-matsue.jp



津田の里からはこんな風に見えています。

♪加盟法人である津田の里と、ボランティアセンターを繋ぎ、リモートでボランティアさんによる歌の披露がありました。初めての試みでしたが、素敵な歌声を届けることができました。♪♪

❀情報提供にご協力をお願いします❀

松江市社会福祉法人連絡会の機関紙として定期的に発行することとなりました『ワンラブ通信』について、会員法人のみなさまには順次情報提供のご協力をお願いいたします。ご提供依頼については、事前に依頼文書等をお願いをさせていただきます。会員相互の交流と活動の周知にご協力をお願いいたします。

なお、先にお届けしております『ワンラブ通信』NO.1～NO.4は松江市社会福祉協議会のホームページ(<http://www.shakyou-matsue.jp/>)に掲載しておりますので、ご参考ください。

◎ご提供いただきたい内容

法人の特徴や取り組んでいらっしゃる社会貢献活動について、写真を含めてA4の1ページにまとめ、校正したものを画像ファイルでご提供いただきますようお願いいたします。



社会福祉法人 恵泉会

設立 : 1970年1月
代表者 : 理事長 南場安正
職員数 : 28名
所在地 : 松江市東津田町557番地2



社会福祉法人恵泉会は、1970年1月に保育所「愛恵保育園」の運営を目的として設立されました。創設者は、最初の保育園舎建築（右写真）にあたり、「神の愛と恵みを全ての幼児及びこの地に住むすべての人々に頒（わか）たんため その奉仕の場たる」と宣言し、高く十字架を掲げてキリスト教信仰・精神に立脚した保育実践にあたる決意を表明しました。50年余の時を超えて、そのビジョンは現在も受け継がれています。



これまでは、専ら事業本体である保育を中心に、子どもたちの園生活に密着した地域交流を積み重ねてきました。近所のお年寄りや津田地区更生保護女性会の皆さんを招いての笹巻作りやたなばた会、餅つきなどを園児たちと楽しむことができました。また、月1回、地域の在宅子育て中の親子さんに園を開放して、ひとときを園内で過ごしていただいています。（いずれも、昨年度と今年度はコロナの影響により休止となりました。）

2017年10月から2021年3月までの3年半、松江市「待機児童対策緊急一時預かり推進事業」を当法人が受託し、松江市立津田幼稚園の空き教室を利用して、一時預かり保育を実施しました。その頃、社会福祉法人に求められる社会貢献をどう図っていかうかと考えていた時でもあり、受託によって地域の子育て支援における、公立幼稚園と行政と私立保育園によるコラボレーションが実現したかたちです。（その後、松江市の待機児童の解消は順調に進み、昨年度末をもってこの事業は終了しました。）



愛と恵みを この地に住むすべての人々に頒つ ―

この理念に立って、これからも地域に貢献できるよう取り組んでいきます！



社会福祉法人 坪内宝珠会

社会福祉法人 坪内宝珠会は、昭和46年に「たまち保育所」として開設し、今年で51年目を迎えました。昭和48年に、松江市で初めての生後43日目からの乳児保育を取り入れた、伝統ある保育園です。

現在は、「たまちこども園」「たまち乳児保育園」「たまち母衣保育園」「たまち母衣児童クラブ」の4つの施設を運営しています。

＜地域貢献活動＞



たまち太鼓

松江市民余芸大会や地域の公民館等のイベントの折のオープニングとして出演依頼があり、日本太鼓を披露しています。年長児の息の合った迫力のある『たまち太鼓』は、地域の方にも大変好評をいただいています。

老人施設への慰問交流会

敬老の日のお祝いに近隣の老人施設へ慰問し、園児による歌や日本太鼓を披露したり、一緒に手遊びやお話をして楽しいひと時を過ごしています。また、職員によるアンサンブルも披露しアンコールをいただくほど喜んでいただいています。



おもちつき&おもちまるめ体験

地域の公民館の方に杵と臼を使っておもちのつき方やまるめ方を教えていただきながらおもちつきの体験をしています。



たまちこども園



たまち乳児保育園



たまち母衣保育園
たまち母衣児童クラブ

法人所在地：松江市西川津町1610番地4

社会福祉法人 竹矢福祉会 わかたけ保育園

定員100名

産休明け～就学前保育

今年で、開園49年目を迎えました。竹矢の地で、「是非保育園をつくってほしい」という地域の要望から出来た保育園です。自然を生かした保育を大切に、生きた経験こそが、子どもたちの生きる力、意欲を育てることにつながると考え保育を行っています。

保育園の前は、広い田園が広がりお散歩コースにはもってこいです。少し足を延ばせば、国分寺跡・国庁跡・風土記の丘・茶臼山と環境に恵まれ、保育に生かしています。

子どもたちに、土・水・太陽を！

0歳からの育ちはとても大切です。『子どもたちに土・水・太陽』をテーマに、子どもたちの五感をしっかり育て、生きていく力を育てたいと考えています。

昨年度、新たに乳児棟が完成、今年度は園庭に隣接した所に、果樹園や水田を造ることが出来、田植えや稲刈りの体験もしています。そういったことから今後、地域の方々と交流が豊かに出来るようになると思っています。

基本、薄着で冬でも半ズボン・半袖シャツで通す子ども達が多くいますが、年齢が上がるにしたがって風邪もほとんどひかず元気いっぱいです。日常的にリズム遊びを取り入れ、ピアノの曲に合わせ、気持ちよく全身を動かし、体幹をしっかり育て指先までしなやかな身体づくりを目指しています。年長クラスになると毎日雑巾がけをし、ホールや廊下をきれいにしてくれて助かっています。

異年齢のクラス交流も大切にしながら、ちいさい子どもたちは、年長さんをあこがれて育ち、年長さんは、ちいさい子をいたわりとてもやさしい子どもたちに育っています。

保護者会活動も盛んで、しっかり子どもたちのためにわかたけ保育園の保育を支えて下さっています。・・・感謝です！



療育支援・・・地域の子育て家庭の支援

として、年間通じて療育支援を行っています。